

アクセスマップ

「くじらしま」は、昭島市内の以下の3園で開催している地域の子育て支援事業です。

たまほいくえん

〒196-0033
昭島市東町 5-1-40
☎ 042-544-1151



ながみほいくえん

〒196-0025
昭島市朝日町 5-4-17
☎ 042-545-0255



イコロ昭和の森

〒196-0002
昭島市拝島町 4041-1
☎ 042-545-0156



KUJIRASHIMA・CONTENTS

子育て支援コンテンツ

「くじらしま」ではさまざまな支援活動をしています。地域で子育てを行っている方は、どなたでもご参加いただけます。※なお、新型コロナウイルスの影響によりイベントや活動を中止する場合もございます。詳細は、右下のQRコード（ホームページ）より、都度ご確認ください。

イベントパーク（行事体験）

園の行事に参加、体験いただけます。

デイリーパーク（体験保育）

親子で日常の保育生活を体験（お子さまの給食有。無料）

子育てワークショップ

ミュージックダンス、わらべうた、食育、子育て広場、子育てサークル

たまごパーク

妊婦さんや0歳児が対象の遊び場。身体測定も実施。

ひよこパーク

在園児以外のお子さまが対象の遊び場です。

育児相談（随時受付）

各園にて受付しています。時間はご相談ください。

園内見学（随時受付）

各園にて受付しています。時間はご相談ください。

一時預かり保育（有料）

地域のお子さま対象です。詳細は各園へお問合せください。

※子育て支援「くじらしま」の詳しい情報やスケジュールはこちらのQRコードからご覧いただけます。



多摩育児会の子育て支援事業「くじらしま」は昭島の子育てを応援しています！

こそだておうえんマガジン

くじらしまだより



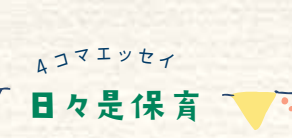
もくじ

SUMMER INTERVIEW
ほいくの4コマ「そっくりさん?!」
おうちでできるシリーズ
けいじばん
子どもと一緒にあそぼう！

.....02
.....03
.....04
.....06
.....07

2022 SUMMER

7-9月



SUMMER INTERVIEW

平和の根っこを育てる 中神保育園

夏になると青々とした葉っぱが生い茂り、園庭に涼しい木陰をつくり、子どもたちが虫捕りに夢中になる「桜」の木が印象的な「中神保育園」。今号は、そんな桜の木を中心に保育を行う丸木晴美園長に、園についてお話をお聞きしました。



Q：中神保育園について教えてください。

丸木園長：1976年設立の中神保育園は、もともと昭島市立の保育園でしたが、2009

年に民営化されて、多摩育児会に移管されました。園の入り口にあるシンボルの大きな桜の木は、開園前からあったと聞いています。初年度は、公立の職員の方と一緒に保育を共有しました。園庭にある“オリーブの木”は、その年に子どもたちと一緒に「記念樹」として植えました。現在は、園庭のツリーハウスの屋根まで届くぐらいに成長しています。

Q：公立からの移管で変わったことは何ですか。

丸木園長：多摩育児会の保育の柱『モンテッソーリ教育』を環境に取り入れていきました。子どもたちの成長に合わせて活動ができるよう0、1歳児用の長い廊下に床暖房の工事を行い、運動コーナーを作りました。また経年劣



さくらのおうちの木陰



2階テラスの木のパーゴラ

化で傷んだ建物の修繕を含めたりリフォーム、多摩産材を使った遊具も設置しました。2011年には、2歳児待機児童解消のため既存のプールがあった場所に、木の温もりが広がる『さくらのお家（2歳児保育室）』が建ち現在の定員126名になりました。

Q：中神保育園の保育の特徴である「木育」が始まったのはいつからですか？

丸木園長：中神保育園で「木育」という言葉を使い始めたのは、2016年からです。もともと多摩育児会では、奥多摩へキャンプに行ったり、楮（こうぞ）の木から紙漉きをしたり、草木染め体験をしたり、自然とつながった体験活動をおこなう保育の土壌がありました。

こうした五感を使った体験を通して、自然の循環や生命の大切さを学ぶことができる「木育」は、保育をする保育士たちにとっても、わかりやすく取り組みやすい活動です。「平和の根っこを育む」という当園の保育フレーズも「桜」の木を保育とリンクさせて生まれました。木陰で遊んだり、虫捕りをしたり、秋は落ち葉を集めたり、



ウォールクライミング

シタケ栽培をしたりと桜の木の下で、子どもたちも私たち職員も毎日「木」からいろんなものを学

び、育んでいます。まさに「木育」ですね。

Q：中神保育園の園庭はフラットで広いのも印象的ですね。

丸木園長：公立から引き継いだ最大の宝は園庭です。広くてフラットな園庭だからこそ、鉄棒や上り棒、クライミングに集中したり、縄跳びやかけっこで思い切り体を動かしたり、砂場に穴を掘りダムを作って遊んだり、子どもたちが自由な発想と工夫で創作的に楽しむことができるのだと感じています。よく「たくさん体を動かした子どもはお腹がすいて、ごはんをよく食べよく眠って、心も満たされる」と、言いますが、子どもたちを見ていると本当にその通りだと思います。

Q：最後にメッセージをおねがいします。

丸木園長：コロナ禍でイベントが減り、保護者のみなさんも園でお子さんの様子を見る機会が少なくて残念だと思います。中神保育園では、毎週金曜日に1週間のねらいと振り返りを連絡用アプリ「ぎっずノート」にまとめ、日々の子どもたちの成長記録をお伝えしています。

「子どもたちのやりたい」という気持ちを大切に、子どもたちに寄り添って、これからも「平和の根っこ」を育んでいきたいと思っています。



園のできごとを多摩育児会の保育者が
が4コマまんがでお伝えします！



やってみよう！

おうちでできるシリーズ

夏をたのしむ 1・2・3



つくってみよう！

1 モンテッソーリ教育 はさみで切る

モンテッソーリの活動の一つに「はさみで切る」というお仕事があります。はさみは「子どもに危険」と思われがちですが、大人がはさみを使う見本を見せることで使い方を学んだり、ルールを伝えることで安全に「はさみ」のお仕事ができるようになっていきます。

【開始する年齢や発達の目安】

目と手を使って指先の動きを調節する練習として、スプーンやトングを使ってより分けをしたり、紐通しなどを繰り返すことで、指先や腕を自分の意思でコントロールすることが出来るようになっていきます。

そして、指先を使った活動の次のステップとして「はさみで切る」というお仕事に繋がっていき、2歳前後から日常生活の練習として、はさみを使うことが出来るようになります。

【準備する物】

- ・年齢に合ったはさみ
(カバーがついているもの)
- ・トレー
- ・切った紙を入れる物
- ・細長い画用紙



ゆっくり自分のペースで切っていく。



切った紙を入れ物に入れることで、他の遊びや制作などにも使用できます。

【手順】

- ・使うものをお子さんに説明
- ・手をグーパーさせて開閉の動きを練習する
- ・はさみに指を入れて開閉する動きを練習する
- ・空いている手で紙を持ち、一回切る(繰り返す)

★一回切りが出来ると2回切り、直線、波線へと様々な切り方が出来るようになっていきます。

★大人が見守る中で行ってください。

今回は、夏バテ予防レシピとしてビタミンB1が含まれている豚肉と、夏野菜の中でも比較的、手軽に食べられるトマトときゅうりを使った簡単レシピをご紹介します。お子さまも作れるレシピなので、ぜひ、一緒に作ってみてください。

【材料 6皿分】

- | | |
|-----------|-------------|
| 豚挽肉…300 g | にんにく…1かけ |
| 玉ねぎ…中1個 | サラダ油…大さじ1 |
| 人参…中1/2個 | 水…400ml |
| | カレールウ…230 g |



「混ぜるだけ！トマトときゅうりの塩昆布和え」のレシピはこちらから



【作り方】

- ①玉ねぎとにんにくはみじん切り、人参は粗めのみじん切りにする。
- ②フライパンにサラダ油、にんにくを入れ香りがでるまで弱火で火にかける。
- ③香りが出てきたら豚挽肉、玉ねぎ、人参を入れ肉の色が変わるまで中火で炒める。
- ④肉の色が変わったら水を入れ、約5分程煮る。
- ⑤野菜が柔らかくなったら一度火を止め、具を端によせカレールウを入れ溶かす。
- ⑥ルウが溶けたら、弱火にかけ、とろみがでるまで混ぜながら煮込む。
- ⑦皿にご飯を盛り、ルウをかけたら完成！



3 夏は、水遊びだけじゃない 寒天あそび

夏といえばプール！水遊び！いえいえ、それだけではもったいない！園で楽しんでいる『寒天遊び』をご紹介します。おうちでも楽しんでみてください。触ってみて、『つめたい』『つるん』『ぐちゃ』『ぐにょ』など、感触を楽しめます。型抜きにしたり、透明の容器に入れて、陽の光にかざしてもきれいです。



【材料は3つだけ！】

- | |
|------------|
| 寒天(粉末)：4 g |
| 水：500 ml |
| 食紅：少量 |

【作り方】

- ①鍋の中の水に粉末寒天、食紅を入れて、よく混ぜる。
- ②中火で熱しながら溶かす。
- ③沸騰したら、弱火にし、2分程熱し続ける。
- ④火を止めて、粗熱が取れたら容器に移す。
- ⑤常温で冷やし、固まった後、冷蔵庫に入れる。

あそぼう！



他の夏あそびはこちら





現場レポート



支柱工事風景

幼保連携型認定こども園 ミナパもくせいのもり

昭島市もくせいの杜 1-2-3 に新園「幼保連携型認定こども園ミナパもくせいのもり」が令和 5 年 4 月にオープンします。本年 3 月 24 日（木）には晴天の中、安全祈願祭を執り行いました。現在、順調に工事が進められております。

安心・安全で楽しい
夏の思い出をつくるために

水辺遊びには ライフジャケットを！

暑い季節に家族そろって海や川などへのお出かけする機会が増えます。待ちに待った水遊びに大喜ぶする子どもたちの姿が目に見えます。ただ、水難事故には気をつけてください！ライフジャケット着用・未着用では生存率が大きく変わってきます。船舶事故のデータでは、ライフジャケット着用時の生存率は 9 割、未着用では 4 割となっています（出典：海上保安庁「平成 28 年海難の現状と対策 船舶からの海中転落者の場合」）。



子どもの安全のため、水辺で遊ぶ時はライフジャケットなど事前準備をして、楽しい夏休みにしてください。

★ライフジャケットは安全性が高い「RAC 認定品」をおすすめします。

読者アンケートにご協力ください

より充実した「くじらしまだより」制作のためのアンケートを実施しています。皆様のご意見や情報をお待ちしています。

⇒ご協力いただける方は、右上の QR コードよりお願いいたします。



【いこい公園】

朝日町 4-5

皆の大好きな大きいアスレチックや、滑り台、ブランコなどがあります。中神保育園から、いこい公園に行く途中には小学校があり、卒園児のお友だちが声をかけてくれたりして、楽しくなる散歩コースです。



【熊野神社】

中神町 1-12-7

立川段丘の上に建つ神社。4 月の獅子舞、8 月の祭礼は、子どもたちがとても楽しみにしている行事。また、夏の暑い日にも大きな涼しい木陰をつくってくれる樹齢約 400 年の大イチョウがあり、昭島市の天然記念物に指定されています。



子どもと一緒にお出かけしよう！

中神保育園お散歩エリア

JR 青梅線、中神駅から徒歩 5 分にある「中神保育園」周辺には、すべり台やアスレチックなど遊具のある小さな公園や、由緒のある熊野神社、地域の農家さんの直売所など、子どもと一緒に楽しむことができるスポットがたくさんあります。保育園の帰りや、夏休みの夕涼み、虫捕りなど、暑さ対策を万全にして、お散歩をお楽しみください。



【遊歩道】沢山の花が咲き特にあじさいがきれいです。車が通らないので安心して乳児さんも楽しめます。いこい公園や玉川児童遊園にお散歩するときも通ります。



【諏訪神社】
宮沢町 2-35-23
勝利祈願や五穀豊穡のご利益がある諏訪神社。境内の湧水は「東京の名湧水 57 選」に選ばれています。



【中神 2 丁目児童遊園】中神町 2-26
「すずめ公園」の愛称で親しまれている畑に囲まれた公園。梅雨にはカエルに会えるかも！



【JA みどりっ子 昭島店（昭島地区農産物直売所）】
地元の野菜や卵、スーパーにはない果物が並ぶ直売所。安くて新鮮。ご当地商品のおすすめは、江戸東京野菜「拝島ネギ」で作った「ネギ味噌」。絶品ですよ。



玉川町 5-16-17
TEL: 042-543-8989
OPEN 9:00-15:00 月～金
（土・日・祝日休業）



【玉川児童遊園】
玉川町 5-15
大きな網の壁をクモのようによじ登って遊んだり、滑り台やブランコもある大人気の公園の 1 つ。